

令和4年度 第4回東京都サービス管理責任者等研修検討会 議事録【要旨】

日 時 令和5年3月9日（木曜日）午前10時から午前12まで
 開催場所 東京都社会福祉保健医療研修センター502教室
 出席者 妹尾委員長、秋谷副委員長、橋爪副委員長、会田委員、岡田委員、相良委員、徳武委員、樋口委員、横山委員、吉田委員、渡辺委員（欠席 宮田副委員長、浅野委員、小出委員、皆川委員）
 事務局 東京都心身障害者福祉センター地域支援課長 外川 他3名
 公益財団法人総合健康推進財団職員 3名
 傍 聴 1名

1 開会

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・本日は、浅野委員、小出委員、皆川委員、宮田副委員長から、欠席のご連絡をいただいている。 ・本日、3年ぶりの会場開催となった。マイクの使用についてお願いがある。初期の設定では、委員長、副委員長のところにマイクを置いてあるが、質疑応答の際、消毒をしてから次の発言者の方にお渡ししたいと思っている。発言が終わったら、事務局職員にマイクを戻していただきたい。 ・録音と傍聴について、本日、研修の委託先の総合健康推進財団の方々に参加している。そして、記録のために録音をしていることをご了承いただきたい。また、速記の方も記録のために参加している。 ・議事録と資料につきましては、この後、東京都心身障害者福祉センターのホームページに公開となるが、本日、出席されて委員の皆様のご意見により、公開するか、非公開にするかを決めることができる。
-----	---

2 研修実施状況の報告

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・本日、初めてやっと皆様と対面でお会いすることができた。年度最後の検討会となったが、よろしく願いしたい。 ・先ほども欠席のご説明があったが、宮田委員が欠席ということで、実践研修の副委員長を樋口委員にお願いしたい。 (樋口委員：了承) ・本日の議事について確認させていただく。1点目は、年間のまとめ。2点目は、令和5年度に向けての引継ぎ事項の確認になる。 ・早速だが、資料1、2-1、2-2を見ていただきながら、年間のまとめに入っていきたい。 ・まず、令和4年度サービス管理責任者等研修実施状況について、事務局のほうからご報告をお願いします。
-------	--

総合健康推進財団	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度の研修の実施報告ということで、前回、11月11日以降の報告をさせていただきます。 【第2回基礎研修】 ・受講決定者840名。1日目から3日目までの研修を11月2日から10日まで、そして4日目、5日目の演習を、11月15日から12月9日までの全8コース、16日間で実施した。 ・その中で、修了者は全部で745名となり2月7日に受講証明書と修了証書をそれぞれ発送した。 ・また、12月23日に、令和4年度の基礎研修の振り返り会をZoomで実施した。31名の参加となり、グループに分かれての意見交換等を実施した。 【更新研修】 ・12月15日にファシリテーター等説明会を実施した。こちらは23名様が参加し、Zoomにて実施した。 ・受講決定者が1,586名。動画配信を、12月9日から12日まで実施した。また、その後、半日のみのZoomを使用した演習を12月21日から1月16日まで、全17コースの9日間で実施した。 ・修了者は、1,362名となり、3月7日に修了証書を発送した。 ・また、1月23日に振り返り会を実施した。12名が参加し、グループにて意見交換等を実施した。 【第2回基礎研修】 ・1月9日にファシリテーター等説明会を実施し、27名が参加した。 ・受講決定者は824名。動画配信は1月6日から10日まで、そしてZoomによる演習が、1月19日から2月22日までの全10コース、20日間で実施した。 ・修了者は744名となり、1月の修了者分については、3月7日に修了証書を発送した。2月の修了者分については、3月15日に発送予定 ・3月7日には、実践研修の振り返り会を実施した。12名が参加し、全体で一人一言ずつ、感想等を話してもらった。 【専門コース別研修】 ・第1回は、受講決定者が193名。動画配信が、10月5日から7日まで実施をした。 ・修了者数が171名様となり、12月7日に修了証書を発送した。 ・第2回は、受講決定者が123名。動画配信を、1月17日から19日まで実施した。 ・修了者は108名様となり、3月7日に修了証書を発送した。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 【演習指導者養成研修】 ・1日目は11月1日、2日目は11月8日の第2回基礎研修のファシリテーター説明会への参加。そして、3日目は12月23日に実施した。 ・演習指導については、今年度は第2回基礎研修のほうで全ての方が実施している。

	<p>11名の申込者全員が修了となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者からは、「人材育成に協力したい」と思い受講をしてみたが、受講してみても自身の学びになった」「サビ管を経験して業務に熟知をされていて、さらに勉強してみたいと思えるような方に、この研修をぜひ勧めたい」といった意見が寄せられた。
--	--

3 検討事項

(1) 年間のまとめ

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度サービス管理責任者等研修検討会の活動報告として、資料1をご覧くださいながら、事務局から報告をお願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・一つ目の概要については、お読み取りいただき、2ページ目の活動成果から、ご報告させていただきます。 <p><活動成果1：研修プログラムの検討と教材作成></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各研修については検討チームのリーダーの皆様からご報告をお願いします。
橋爪副委員長	<p>【基礎研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年毎年、アップデートを繰り返しながらやらせていただいているが、こちらの資料にあるように、今年度もオンラインで実施し、オンラインがずっと続いていたため、オンラインの中でできることを探していこうということで、できるだけセッションも増やし、いろんな試しができた年だったと思う。 ・新しく入っていらした委員の方が、それぞれ新しい発想や役割を持って臨んでくださったため、アップデートしていこうという統一が取れたのがすごく大きかったと思う。 ・中身で言うと、このままオンラインがいつまで続くのかが分からなかったため、その中で、いろいろと試させていただいた。一番大きかったのは、ロールプレイを入れたこと。また、演習ごとのつながりをつけようということで、演習2から4までをつなげてみる、演習2でやったことを演習4で試すなどチャレンジした。他には、演習2のほうに定義を並べて、そこに立ち返れるような仕組みにしてみるなど、本当にいろいろ試すことができた。 ・そのおかげで、成果があったと思うが、多大な負担を皆様におかけしたかと思っている。特に、資料づくりの部分では大きく変えていただき、また、ファシリテーターの方の負担はあまり関係なく演習を組み立てたりしていたため、ご負担をかけた部分については申し訳なく思っている。 ・ただ、それによっていろいろ発見もあり、毎年、基礎研修は、資料を作るのも締切りもすごく早いですが、今年度は、それを生かして割と早い段階から翌年度のことを一緒に考えることができた。今の時点でいろんな共有ができていているということは、例年から見ても、かなり早いところでできていると思う。
樋口委員	<p>【実践研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度からスタートしている研修だが、今年が2年目で、委員も変わりなくや

	<p>っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、第1回が9月からスタートで、第2回が1月からということで、結構スタートが早かったため、中身を変えるとより、令和3年度の演習ノートや進行スライドを見直して、より伝わりやすい説明を加えるなどのブラッシュアップを中心に行った。 ・今回大きく変えたのが演習3の事例検討会であり、昨年度は、動画を見るだけだったところにロールプレイを取り入れた。準備不足などもあり賛否両論はあったが、受講者の方に、それなりに頑張ってやっていただけたロールプレイになったのではないかと思っている。 ・説明会も9月と1月の2回実施した。振り返り会は、2日前の3月7日に終えており、来年度に向けての準備を今日から始めることになると思っている。
秋谷副委員長	<p>【更新研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新研修は、今年度で4年目になる。今年度については、昨年度と同様に、演習を1日に2回実施するというので、演習の一部を動画配信で実施し教室進行・ファシリテーターの皆様にはZoomによる演習部分を1日、午前、2回同じことを繰り返していただくような形でご参加いただいた。 ・昨年度と変えた部分は、半日の演習のため時間に限りがあるが、グループワークの時間を少し増やすという形で、時間配分を工夫させていただいたこと。また、皆様にもご協力いただいたが、ファシリテーターの方を各グループに一人配置する形が変わったところになる。 ・更新研修については、令和6年度から、カリキュラム大きくが変わるため、今年度は、6年度から実施するスーパービジョンについてのプログラムの案として、大枠のところを検討会で徳武委員からご報告をさせていただいた。 ・研修の説明会を12月に実施した。
事務局	<p>【専門コース別研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も障害児支援についての内容で実施した。令和元年度から数年同じ内容で実施してきた研修となるが、令和3年度の検討会で、国のカリキュラムを参考に新しいプログラムを作成していただき、それに基づいて新しいプログラムを作成した。 ・予定としては、来年度も引き続き、障害児支援をテーマとして研修を実施していきたいと思っている。 <p>【演習指導者養成研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師をお招きしてファシリテーション技術を学んだり、研修制度の全体像を把握していただいた。また、基礎研修の概要や、ファシリテーターとしての心構えなどを先にしっかりと学んでいただき、その上で、基礎研修のファシリテーターの説明会に参加していただくといったプログラムで実施した。 <p><活動成果2：講師の養成></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施状況のほうで報告させていただいたが、演習指導者養成研修には11名の方が受講しており、来年度以降、ファシリテーターとしてご協力いただく方向になって

	<p>いる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合健康推進財団からご報告があったが、基礎研修、実践研修、更新研修の各研修の前にファシリテーターの説明会を実施していただき、各研修チームの皆様にご協力いただいた。 <p><活動成果3：つながりを意識した研修プログラムについての検討></p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の検討会からの引き続きの検討事項となっていた。 ・今年度は検討会の中で検討していくとともに、各研修のチームリーダーによるリーダー会で、つながりを意識した研修プログラムを作成するための工夫を検討してきた。 ・リーダー会は、第3回の検討会後の1月30日と2月13日の2回開催させていただいた。検討内容について、秋谷副委員長からご報告をお願いする。
秋谷副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・「リーダーの姿」について、少し見直しということで、意見を出し合った。内容はver.4とほぼ同じだが、基礎研修、実践研修、更新研修の目的の右側に学びのステップを新たに加えた。 ・各研修で重なる部分というところで、基礎研修と実践研修であれば、利用者主体の個別支援計画、サービス提供のプロセスというところ。実践研修でいうとチームづくり、会議運営。更新研修と実践研修が重なるところは、人材育成や関係機関、自立支援協議会との連携というところで、この学びのステップを入れさせていただき、ver.5に更新するというので、まとめさせていただいた。 ・他には、研修の中で身につけることや、研修が進むにつれてステップアップしていくということを示せる資料として、「リーダーの姿」と併せ、各研修の講義の前で行っているオリエンテーションで説明するものとして、本日の資料2-2を作成した。基礎研修、実践研修、更新研修のキーワードが資料の真ん中の部分にあるが、こちらを各研修で重なる部分について色分けしており、非常に見やすくなっていると思う。こちらの資料についても、各研修のオリエンテーション等で説明していただくことを考えた。 ・各研修の中で、それまでの研修の中で学んだことについて、要所要所で触れて振り返ることができる時間を持つということもあった。かなり時間的に限られているところはあると思うが、工夫していただきたい。 ・地域課題を深めることについては、受講者の経験年数から考えて、実践研修でも難しいところがあるが、令和5年度も更新研修の該当部分が、事前課題と動画配信で実施する予定のため難しいと思われる。今後、実践研修と更新研修のどちらで扱うかについては、更新研修のカリキュラムが変わる令和6年度に整理をさせていただきたいと考える。 ・他には、研修で扱う会議の名称について、基礎研修と実践研修で重なる部分があり、個別支援計画作成に関わる会議については、個別支援会議という名称に統一をしたいということでまとめさせていただいた。

事務局	<p><活動成果4：サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者指導者養成研修への参加></p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月13日から16日に開催し、基礎研修、更新研修、実践研修に加えて、意思決定支援、障害児支援、就労支援の三つの専門コース別研修のプログラムがあり、岡田委員、渡辺委員、皆川委員、橋爪委員、横山委員と、社会福祉法人草むらの丹澤様の6名に参加していただいた。 ・内容については、第2回の検討会で受講の報告をしていただき、本年度以降のプログラムに反映をしていくことになる。 <p><活動成果5：その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修の受託者ということで、総合健康推進財団の皆様にもオブザーバーとして検討会に出席していただいている。研修の実施状況を報告していただき、また、検討会の検討結果を踏まえて各研修を実施していただいている。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ここからは質疑応答に入る。質問や補足等あれば発言をお願いしたい。 (質疑応答なし) ・今年度の1年間のまとめについてご承認のほど、いかがか。 (委員承認)

(2) 令和5年度に向けての引継ぎ事項の確認

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度に向けての引継ぎ事項の確認に入る。ここからは、研修チームごとに検討する時間になる。 ・検討内容についての趣旨を事務局から説明をお願いする。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の活動を踏まえて課題と思われること、そして、今後に向けての取組として、次年度に引き継ぐことを確認していただきたい。 ・基礎研修や更新研修のチームの皆様方は、既に検討を始めてくださっているが、全体の中で、皆様と方向性を一緒に確認したいと考える。まず、そちらを取りまとめていただき、時間の許す限り、具体的なところをお話いただければと思う。 ・令和5年度の研修の実施方法については、講義は動画配信、演習は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じた上で、会場に集合して実施をするという方向になっている。 ・また、研修実施スケジュールについては、第1回基礎研修が、8月上旬の動画配信から開始し、9月中旬まで演習が続く。実践研修は、1月上旬から2月の下旬にかけての実施となる。更新研修は、来年度は今年度より少し早い実施を予定しており、9月の中旬から10月上旬に実施をする予定 ・これらのことを踏まえて、ご検討をいただきたい。なお、この時間で検討していただいた内容は、今年度の活動報告の最終ページに加えさせていただく。
	<ul style="list-style-type: none"> ・チームごとに検討（記録省略）

各検討チームの報告

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> 各研修のチームの副委員長から検討の結果の報告をおおむね2～3分ずつ、基礎研修から順番に願います。
橋爪副委員長	<p>【基礎研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> もう一度、大枠を確認した。対面ということなので、基本的には、オンラインになる前の対面の形式をそのままやりたいと思っている。ただ、プラスして、この何年かで培ってきたものは生かしていこうという話になった。 昨年度の研修にはなかったOJTについて、もう少しはっきりさせて、基礎研修が終わった後に何をしたらいいのかを具体的に説明し、実践研修につなげていこうという話が出ていた。 基礎研修では少し絞り込んで、まずは何より支援プロセスを明確にさせたい。そして、会議についても、いろいろ派生させていろんな会議を持ってくるのではなく、事業所内の会議に絞り、しっかり理解して帰っていただくという、本当に基礎に徹しようという方針の確認をした。 扱っている事例が就労継続支援B型を利用するケースのため、児童や重度の方の部分が内容に入り込んできていないが、そういった部分は、なるべくコラムや、演習の中でファシリテーターからコメントを指定するといった対応で、できるだけ情報提供をする方向とし、本文は、なるべく分かりやすい作りでいきたいと話がまとまった。
樋口委員	<p>【実践研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> OJTについて基礎研修でもはっきりさせていこうというご提案があったが、実践研修のほうでも、OJTの2年間で個別支援計画を作成したことがない、新規事業立ち上げで先輩がいなかったなどの状況があり、OJTが少し不明確なところがあった。基礎研修の方たちに、OJTの2年間でこんなことをやってきてくださいというような具体的なご提案をしていただいて閉めてもらえるとよいといった意見が出た。基礎研修の方と調整していきたい。 今回、実践研修の委員の出席が二人のため、二人だけで具体的に話していいのかわいながら、中身のことも具体的に話をした。実践研修は対面で実施するのが初めてになるため、少しロールプレイに力を入れようということで、演習3の事例検討会のロールプレイは動画を見ながら事例検討会を今回も行い、演習5に関しては、個別支援会議のロールプレイを行う方向。 可能であれば、動画では、同じ方の事例の児童期の個別支援会議と、成人になってからの個別支援会議との両方を作り、違いなどを見てもらうなど、少し欲張った意見も出た。 演習6の協議会に関しても、深めるのが難しいというところで、メゾレベルの話で事業所が足りない、貸してくれる家がないなどの話が地域課題としては出やすいため、少しミクロの視点で、事例を基に、この事例のAさんが何に困っているのか、それに対して、メゾレベルで、じゃあ協議会に上げていこうというように、事例か

	<p>らというところを少し重視してできたらといった話もでた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームの他の委員の方とまた調整をしていきたい。
秋谷副委員長	<p>【更新研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度は経過措置の最後の年度になる。令和5年度は、大きく令和4年の内容を変える形ではないが、集合になるということで、令和1年、2年ぐらいの集合研修を思い出しながら、話をさせていただいた。 ・委員の中では、現在、今年度に使った資料の見直しをしており、それを明日までに共有しようという形で進めている。 ・実践研修や基礎研修とのつながりも含めて、更新研修でも、先ほど話した自立支援協議会や、事前課題の見直しをしている。事業所としての自己検証とサビ管・児発管としての自己検証は、会場集合になる部分のため、グループワークのやり方や、事前課題をもう少し深めてくるとグループワークが進むといったところを詰めた。 ・OJTについても、半日で行う研修の中に入れるのはすごく難しいと思われるため、動画配信の中で、サビ管・児発管としての自己検証の最後に少し触れる形で入れられたらと話していた。 ・令和6年度からカリキュラムが変わるところで、スーパービジョンの反映についても話をした。来年、更新研修が今までと違い早い時期に実施するため、それが終わったら、6年度に向けて進めていくという話をした。 ・今、半日で実施しているところをどのように構成をするかについては、事務局に詰めていただきながら、それに合わせてプログラムをどう組んでいくか。5年間実施した、プログラムを見直しながら、新しい構成で作っていくことをイメージしながら話し合いを進めた。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・質問や補足等あれば発言をお願いしたい。 <p>(質疑応答なし)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久々に対面ということで、かなり、話が弾んでいた。最後の今年度まとめの会としては、引継ぎの内容や振り返りが十分進まれたようにお見受けした。今年度は急に非対面になったが、来年度からまた集合が始まるということで、非常に流動的になり、ご準備がいろいろ大変かと思うが、引き続き来年度もお願いしたい。 ・それでは、先ほどの皆様からのご報告については活動報告に加えるということでしょうか。 <p>(委員承認)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・承認が得られたということで、以上をもちまして、本日の検討会を閉会させていただきます。 ・今年度で検討委員会を終えられる方から、ご発言をいただきたい。浅野委員が本日も欠席のため、秋谷委員のほうからご発言いただきたい。
秋谷副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・この検討委員には、令和の最初のところから関わらせていただいた。また、このサビ管の研修については、就労分野の頃の平成23年度から10年、長く関わらせて

	<p>いただいた。最後の2年は新型コロナウイルスの影響で皆様にお会いできることが少なく、少し寂しいところもあったが、今日こうやってお会いすることができてよかったと思っている。この研修以外のところでもお会いできて、いろいろなお話を聞かせていただき、私自身もすごく良い経験になったと思っている。今後も葛飾福祉工場にいるため、またお会いできる機会があればと思っている。</p>
--	---

4 閉会

<p>事務局 外川地域支援 課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度も、振り返れば、いろんなことがあった。新型コロナウイルス感染症に対応するため、演習を全てオンライン形式で実施させていただくことになった。また、急遽、実践研修については2回に分けて実施することにもなり、当初の予定を前倒しして研修の準備等を進めていただいた。お時間に制約がある中であっても、研修の質を確保するために検討を重ね、教材の作成や説明会の準備等を進めていただいた。 ・また、研修当日においても、複数回、教室の進行やファシリテーターとしてご協力をいただき、全ての研修が、無事に終了することができたのは、委員の皆様、そして委託先の総合健康推進財団の皆様のおかげであり、この場をお借りして感謝申し上げます。 ・今年度で委員を終わられる秋谷委員、浅野委員についても、今後も引き続き、都の研修にご協力いただければと思っている。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・最後にいくつか事務連絡をさせていただきたい。 ・本日の議事要旨と、まとめさせていただいた活動報告等については、メーリングリストなどで確認のご依頼をさせていただく。恐らく、委嘱期間を超えて確認をお願いしてしまうかもしれないが、ご容赦いただければと思う。 ・令和5年度第1回検討会の開催予定については、5月30日火曜日の午前10時から12時までとさせていただきたい。会場は、飯田橋の東京都心身障害者福祉センターの研修室を予定している。また、来年度の委員の方には改めてご案内を差し上げるため、ご確認いただきたい。 ・以上で検討会を閉会とする。